

～京都大学ホームカミングデイ～



# 京都大学技術士会 第5回特別講演会

『木の国ニッポンの資源 -セルロースナノファイバー-』

日時：平成29年11月3日（金）15:00～17:15

主催：京都大学技術士会 ※講演会終了後、国際交流ホールⅢで懇親会を実施します

場所：京都大学時計台記念館 国際交流ホールⅡ

下記地図参照



講師：

矢野 浩之（やの ひろゆき）

京都大学生存圏研究所教授

1982年 京都大学農学部林産工学科卒業。

1984年 京都大学大学院農学研究科 修士課程林産工学専攻修了

1989年 農学博士

京都府立大学農学部助手・講師、京都大学木質科学研究所助教授

京都大学生存圏研究所学際萌芽研究センターセンター長

を経て現職

講演内容：

植物が細胞の集まりであることは良く知られていますが、その細胞が結晶性のナノファイバー(セルロースナノファイバー)から出来ていることはほとんど知られていません。木材はその半分がセルロースナノファイバーです。驚くべきことに、このナノファイバーは細いだけでなく、鋼鉄の1/5の軽さで、その5倍以上の強度を有しています。近年、木材などの植物バイオマスからこのナノファイバーを取り出し、自動車や電子機器、医療、化粧品など幅広い用途に利用する取り組みが世界中で活発化しています。先進国の中でも森林資源が豊富な我が国では、特にセルロースナノファイバーに対する関心が高く、産官学の様々な分野から注目が集まっています。本講演では以下のキーワード、1. 高性能、2. 豊富で多彩な原料、3. 多様な用途、4. コスト/パフォーマンス、5. 時間、6. CO2削減、7. 持続性、に基づき、持続型地域資源、大型産業資材としてのセルロースナノファイバーの可能性について紹介します。

参加費：講演会 2000円、懇親会 3000円

申込み方法(インターネットで申込みをお願いします)

京都大学技術士会のホームページ <http://ku-pe.net/> のトップページにあるイベント案内「お申し込みはこちらから!」から申込みしてください。

開催場所：京都大学吉田キャンパス

